

令和5年7月吉日

小・中学校長 様
研修担当教諭 様
音楽担当教諭 様

北海道音楽教育連盟
会長 足立 教
(札幌市立上白石小学校長)

令和5年度
北音教夏季音楽教育研修会

盛夏の候、皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本連盟の活動に対しまして御理解、御協力をいただき感謝申し上げます。

本連盟では、毎年夏季休業中に、全道の小・中学校の先生方を対象にした「夏季音楽教育研修会」を開催しております。今年度は、「『教える』から『学ぶ』授業へ」をテーマに定め、教師が教える授業から、子どもが学ぶ授業に変えていくために大切なことを学べる研修内容としました。講師には、昨年度大変好評をいただきました筑波大学附属小学校教諭の平野 次郎先生と北海道教育大学札幌校准教授の石出 和也先生をお招きいたします。多方面で御活躍のお二人の先生方から、日頃の音楽の授業に生かせる貴重な実践を学ぶことができます。つきましては、夏季休業中の研修として多数の皆様のお参加をいただけますよう、御案内申し上げます。

主催 北海道音楽教育連盟 後援 北海道教育委員会 札幌市教育委員会（予定）

期 日 令和5年8月7日（月）

会 場 札幌市立資生館小学校

■所在地 〒060-0063
札幌市中央区南3条西7丁目1番地

■交通案内

- ★地下鉄南北線 「すすきの」下車 徒歩5分
- ★市 電 「資生館小学校前」下車 徒歩1分
- ★じょうてつバス 「資生館小学校前」下車 徒歩1分
- ★駐車スペースがありませんので、近隣の有料駐車場を御利用ください



■参加申込み 8月1日（火）までに、北音教ホームページからお申込みください。

なお、代金のお支払い時にかかる手数料を
ご負担いただきますことをご理解ください。

<北音教ホームページ> <https://hokuonkyou.jimdofree.com/>



【申込み・問合せ先 キャンセル等はこちらへ。】

北海道音楽教育連盟事務局 事業部長 たにさか としみち 谷坂 俊典（札幌市立手稲宮丘小学校）

Tel 011-661-7393（平日18:00まで）

参加費 3,500円（非会員は、連盟会費1,500円もお支払いください。）

昼食 会場内での販売はございません。お近くのコンビニ等でお買い求めください。
会場で昼食を取られる場合は、各研修場をお使いください。

持ち物 上履きとリコーダーをご持参ください。両コースともリコーダーを使用します。

当日の日程	9:15	9:30	9:45	11:45	13:00	15:00	15:10
二会場に分かれて受講します	受付	開会式	午前の研修 歌唱、器楽コース 5階ランチルーム	昼食 研修会場ですべていただく か学校外での食事をお願いします	午後の研修 歌唱・器楽コース 5階ランチルーム	閉会式	
			音楽づくり・創作、鑑賞コース 2階 第1音楽室		音楽づくり・創作、鑑賞コース 2階 第1音楽室		

※今年の講座では、午前と午後のコース入れ替えは致しません。「歌唱、器楽コース」、または「音楽づくり・創作、鑑賞コース」のどちらか一つを選択してください。

講師の紹介と研修内容

小・中学校の先生で、明日の授業に生きる内容を学び、一緒に授業づくりを進めます！

♪ 歌唱、器楽コース

講師 ^{ひらの}平野 ^{じろう}次郎 先生

<略歴>

福岡県生まれ、千葉県育ち。尚美学園大学（ジャズ&ポップス専攻）を卒業後、千葉県の公立中学校、小学校勤務を経て筑波大学附属小学校の教諭となる。筑波大学非常勤講師も兼務。研究テーマは「みんなでわかっていく音楽科の授業づくり」と「子どもと、そして音や音楽と対話する音楽科の授業づくり」の2本立て。

主な著書に「『教える』から『学びを深める』うた授業へ」（ヤマハ株式会社）他、多数。

日常の授業に生かせる「常時活動」をはじめとし、リコーダーや打楽器を使用しながら、歌唱及び器楽を中心とした指導法や授業アイデアを教えてください。「音楽活動の楽しさを伝えたい」という思いから生まれた工夫を凝らした平野先生の実践に基づくお話を伺う中で、「教える」から「学ぶ」音楽科の授業について、楽しく学んでいきます。

♪ 音楽づくり・創作、鑑賞コース

講師 ^{いしで}石出 ^{かずや}和也 先生

<略歴>

北海道教育大学大学院教育学研究科を修了。北海道立高等学校教諭、弘前大学教育学部准教授を経て、現在、北海道教育大学教育学部札幌校准教授（2014年度～）および藤女子大学人間生活学部非常勤講師（2022年度～）。専門は音楽教育学。主にサウンドスケープ論や聴覚文化論などの成果を踏まえた理論的研究や、小中学校の音楽科授業にかかわる実践的研究などに取り組んでいる。

鑑賞の基本的な指導方法と、音楽づくり・創作の基本的な指導方法について、理論的な背景も押さえながら再確認できる講座内容となっています。

さらに、鑑賞と音楽づくり・創作を関連させた授業の意義や可能性について、広い視点から考えを深めることのできるコースです。